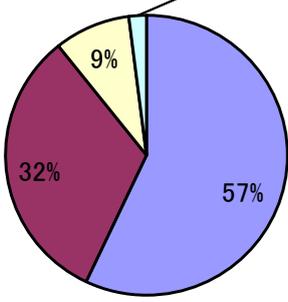
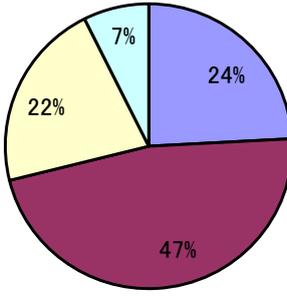
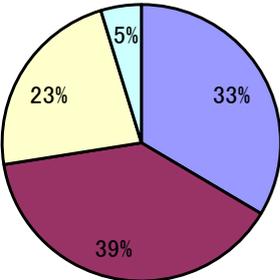
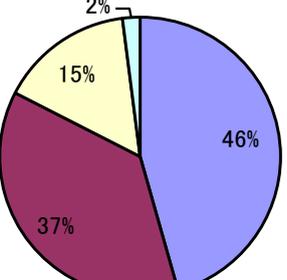
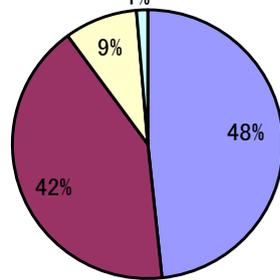
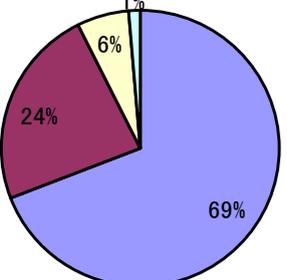
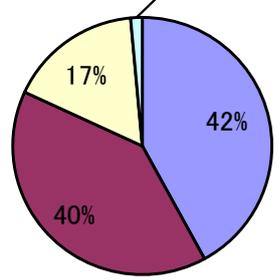
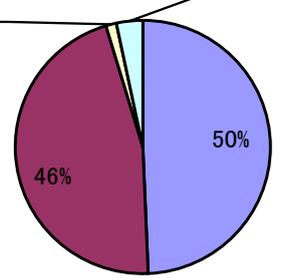


令和2年 1学期 学校評価高学年（3・4・5・6年）

① 私のクラスは楽しく、学校は安心できる場所になっている。	①安心できるクラス 2% 	②読書 
②私は 本をたくさん読んでいる。	③表現活動 	④家庭学習の充実 
③私は 先生や友達の話聞いて、自分の考えを发表或し、文に書いたりしている。	⑤基本的な生活習慣 	⑥自他を大切にする 
④私は 宿題を忘れずに、毎日きちんと提出している。	⑦学校の生活 	⑧人権感覚 
⑤私は 気持ちのよいあいさつを心がけ、友だちを「～くん」「～さん」で呼んでいる。	1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない	
⑥私は いろいろな友達と仲良くしようとしている。		
⑦私は 学校の活動や総合的な学習の時間に、自分の目標を持って取り組んでいる。		
⑧私は 友だちの悪口やいやなことをしない。		

<分析>

- 令和元年度との比較では、どの項目もほぼ同じような傾向にある。低学年の結果と比べて、「そう思う」から「だいたいそう思う」へ変わってきている傾向も平成30年度・令和元年度と同様である。①⑥⑧の項目で「そう思う」「だいたいそう思う」が90%前後であることは、登校再開後、楽しく学校生活を送ることができていることが推察される。
- ②③の項目については、コロナ禍で活動が制限されている中ではあるが、昨年度よりわずかによい傾向を示している。それぞれのクラスで工夫された取り組みがなされているものと思われる。特に②の項目では、「あまり図書館を利用しない」と答えている割合が減っており、積極的な図書館利用が見られる。⑦の項目については、低学年同様「学校の生活」を中心とした質問になっているので、今後の教育活動の中で充実を図りたい。
- ①⑥⑧の項目で、全体としては、良い傾向ではあるが、「そう思わない」と答えている児童もいて両極に分かれている傾向が見られる。学活や道徳と言った教科で扱ったり、個別に対応したりしながら、対応していきたい。
